



先輩の体験談を読み、自分の進路目標を設定しよう!!

先輩に学べ！ 合格体験記 その②

今年度も様々な学校へチャレンジをして、見事合格を勝ち取った先輩がいます。今回は医療系の専門学校と短期大学の合格者です。1・2年生にとっては自身の進路実現に向け大きなヒントとなることも多いと思います。

質問事項

- ① 1日の学習時間 ② 授業・定期考査の取り組み ③ 作文・小論文対策 ④ 面接対策 ⑤ 進路達成に向けて、特に心掛けたこと。
⑥ 受験のために我慢したこと。 ⑦ 1・2年生のうちにやっておけばよかったこと。 ⑧ やっておいてよかったこと。 ⑨ 後輩へのメッセージ

○ 福島医療専門学校 鍼灸科（AO入試） 合格

- ① 平日 2時間 休日 2時間30分
② 分からない問題があれば、授業後に積極的に先生に聞いて理解するようにしていました。テスト前は苦手な教科を覚えるために、自分で問題を作成したり、覚えられるまで書いたりすることを意識しました。 ③ なし
④ 面接での質問に対しては、長々と話さずに端的にまとめて面接官に伝えることが大事だと思いました。また、入退室の際、正しいマナーを身に付けていないと悪い意味で目立ってしまうので、何度も練習を重ねた方が良かったと思います。
⑤ 夏休み中、AO入試で受験する前に、先生方に面接で発表する内容や話すときの姿勢、一連の動作の確認をしてもらいました。また、早口になってしまうクセがあるので、ゆっくり、はっきりと話すように心掛けました。
⑥ 好きなテレビ番組を見ることを控えたり、友達と遊んだりすることを控えました。
⑦ 検定を受けておくこと。 ⑧ 委員会活動を積極的に行ったこと。
⑨ 面接では専門的な内容の質問もいくつか出る可能性もあるので、専門知識をより詳しく説明できるように頭に入れておいた方が良かったと思います。第一志望合格に向けて全力で頑張ってください！

○ 新潟医療技術専門学校 救急救命科（AO入試） 合格

- ① 平日 2～3時間 休日 4時間
② 授業はしっかりノートを取り、先生が追加で説明したこともメモをとるように心掛けました。定期考査では、必ず2週間前には勉強を始め、目標を立ててから行うようにしました。 ③ なし
④ 入試1ヵ月前から、Q&Aをノートに書き出し、面接練習で完璧に答えられるようにしました。志望校のパンフレット(学校案内)を読み込み、学校の特徴・アドミッションポリシーをすぐに答えられるようにしました。
⑤ 自分が将来なりたい職業の特徴や仕事内容を調べたりしました。医療系の専門学校を志望しているため、主に生物の復習をするように心掛けました。
⑥ 家ではスマートフォンにすぐ触れてしまうため、別の部屋に置いたり、親に預けたりして勉強に集中できるようにしていました。
⑦ 1・2年生の時は、定期考査前の勉強を目標と計画を立てずに取り組んでいたため、自分が思うような結果が出せませんでした。目標と計画を立ててから勉強に取り組むべきだったと後悔しています。
⑧ 2年次には将来の目標が決まっていたため、進学したい学校をいくつか調べておいたり、その職業の活動内容を動画で見たいため、3年次にすぐに進路活動に取り組むことができました。
⑨ 高校生活で一番大変なことは、進路活動だと思います。自分の目標をしっかり持って最後まであきらめずに勉強を続けることが大切です。挫けず頑張ってください。

○ 竹田看護専門学校 看護学科（公募推薦） 合格

- ① 平日 5時間 休日 9時間
② 授業はノートをとるだけでなく、先生が言ったこともメモするようにしていました。定期考査は、2週間前くらいから勉強

を始め、苦手な教科で少しでも高い点数が取れるようにしていました。 ③ なし

- ④ どのような質問がきてもいいように質問の回答を多く考えました。先生にアドバイスをもらったり、友達と練習したりして対策を練りました。
- ⑤ 進路希望先を決めるのが遅かったため、無駄になってしまう時間を少なくする努力をしました。また、数学の過去問題やプリントを繰り返し解き、わからない問題があった時には、先生や友達に聞き、わからないままにしないように心掛けました。
- ⑥ ゲームをすること。友達と遊ぶこと。 ⑦ 進路希望先を早く決め、進路に向けての勉強をやっておけば良かった。
- ⑧ 苦手な教科を減らすために勉強方法を変えることや苦手な教科を中心に勉強したりと工夫していました。
- ⑨ 受験は辛いと思いますが、後悔しないように頑張ってください。

○ 竹田看護専門学校 看護学科（公募推薦） 合格

- ① 平日 3時間 休日 7時間
- ② 授業は定期考査に関わってくるので、授業と受験とはメリハリをつけて取り組んでいました。定期考査では点数を落とさないように自分に合った勉強方法で計画的に進めました。 ③ なし
- ④ 想定される質問を考えて、答えを何回も書き直したり、箇条書きにして書き出したりしました。先生からの評価シートを読み、アドバイスを進路ノートに書き残したりして確認しました。友達と繰り返し練習していました。
- ⑤ 数学の問題を公式や解き方を覚えるまで何回も繰り返し解きました。 ⑥ スマホを使うことを我慢しました。
- ⑦ 文系から理系への進路希望変更をしたため、時期的に志望校に適した科目選択ができませんでした。そのため、授業を受けられない分、自分で教科書やノートを見せてもらい、勉強を進めていけば良かったと思いました。
- ⑧ 数学の問題を解いて、担当の先生に解説してもらい、公式や解き方を理解することができました。過去問の出題形式を理解し、受験に向けた対策をすることができました。志望校に合格した先輩に話を聞いたことで勉強方法や将来像を思い浮かべることができました。
- ⑨ 自分が目指す職業を明確にして、志望校を選び、早めに進路希望を決めた方がいいです。志望校と他の学校を比較して、魅力や自分の将来像に当てはまる場所を見つけておいた方が、面接で答える材料になります。自分の夢に向かって、気を抜かず勉強をこれからも頑張ってください。

○ 会津大学短期大学部 幼児教育学科（指定校推薦） 合格

- ① 平日 2時間 休日 4時間
- ② 授業では先生が口頭で言った大切なことも聞き逃さないよう気をつけ、メモを忘れずにした。定期考査では、2週間前から計画を立て、分からないところがあればそのままにせず、先生や友達に必ず聞きました。 ③ なし
- ④ 志望校の魅力をしっかり理解した上で、面接に臨めるよう志望校の学校案内やホームページに何度も目を通し、他校との比較も行った。友達や先生と繰り返し練習を行った。
- ⑤ 自分が志望する学科に関する専門知識を覚えるように努力した。実際の面接でも役立てることができた。
- ⑥ スマホの使用を我慢した。
- ⑦ 進路に関する本を読んでおき、受験前に急いで知識を詰め込まずにすむようにすれば良かった。
- ⑧ 検定取得、ボランティア活動、オープンキャンパスへの参加
- ⑨ 分からないことや不安なことがあれば、そのままにせず先生や友達に聞くことが大切だと思います。合格まで辛いことがあると思いますが、自分の力を信じて目標に向かって頑張ってください。

○ 会津大学短期大学部 幼児教育学科（公募推薦） 合格

- ① 平日 2時間 休日 5時間
- ② 定期考査1週間前から計画を立てて行いました。部活動との両立をするために、勉強をする時は勉強に集中し、部活動の時は部活動に集中するように心掛けました。
- ③ 過去問や保育に関する小論文を何度も練習して、担当の先生に指導を受けました。また、時間を計りながら練習し、時間内に書ききれるように努力しました。
- ④ 先生方との面接練習でアドバイスされたことを元に質問に対する答えを推敲しました。放課後に友達と練習したり、授業内の練習でアドバイスをもらったりしながら、どんな質問がだされても落ち着いて答えられるように努力しました。
- ⑤ 志望校のアドミッションポリシーを理解した上で、面接や小論文の練習に取り組みました。また、プレゼンテーションがあったため、相手に伝わりやすいように見やすい資料をつくることを心掛けました。 ⑥ スマートフォンの使用
- ⑦ オープンキャンパスでの学生とのフリートークで志望校の良いところを確認しておけばと思いました。
- ⑧ 子どもと関わるボランティア活動を行っていたことが、プレゼンテーションに役立てることができました。
- ⑨ 早めに受験に向けた対策をしておいた方が、後から辛い思いをしなくて済むので、早い段階から受験に向けて頑張ってください。